

練習試合 2015年8月30日 興譲館高校 VS 矢掛高校 @矢掛球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
興譲館	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
矢掛	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

矢 山木 - 林

矢掛高校の先発は1年生右腕の山木（美星中）

- 1回表、興譲館高校の攻撃。一死から中前打を放たれる。次打者を中飛で抑えるも、次打者に右前打を放たれ、悪送球が重なり1点を失う。
- 1回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投により三者凡退で抑えられる。
- 2回表、興譲館高校の攻撃。一死から左前打を放たれる。次打者を振り逃げで出塁させるも無失点。
- 3回表、興譲館高校の攻撃。二死から右前打を放たれ、暴投で二進。さらに、四球と右前打で二死満塁とされるも、遊ゴロに抑え、追加点を許さない。
- 3回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の前（総社東中）が内野安打を放ち出塁。続く三澤魁太（真備中）の犠打で二進。ここで、三盗を試みるもタッチアウト。二死となり、山木が死球で出塁し、二盗を決める。さらに三盗を狙うがタッチアウト。無得点に終わる。
- 4回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の前賀圭吾（矢掛中）が内野安打を放つ。続く福尾（井原中）の進塁打で一死二塁となる。さらに暴投で三塁に進みチャンスを拡大するが、チャンスを生かすことが出来ない。
- 5回表、興譲館高校の攻撃。先頭打者に左前打を放たれ、盗塁を決められるが、後続を抑え、無失点。
- 6回表、興譲館高校の攻撃。内野ゴロ悪送球で出塁されるが、次打者の一ゴロを、一塁手：三澤大地（真備東中）の好送球で二塁封殺とし、ピンチの芽を摘み取る。
- 7回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の前賀が失策で出塁。続く林の右前打と、三澤大地の痛烈な左前打で無死満塁とチャンスを作る。続く片岡（矢掛中）の内野ゴロの間に1点を返し、同点とする。さらに、一死二・三塁とチャンスは続くが、後続が倒れ勝ち越しならず。
- 8回表、興譲館高校の攻撃。先頭に四球を与え、犠打を決められでピンチを招く。しかし、飛び出した二塁走者を捕手：林の好送球でアウトとし、ピンチを脱する。
- 9回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投で三者凡退に抑えられ、試合終了。

矢掛高校は同点のまま試合を終えた。この試合ではチャンスの場面で後ろへつなげる意識を欠き、苦しい試合展開となった。しかし、一人一人が課題を見つけることができたと思う。秋季大会に向けて、課題を克服できるようにがんばって練習して欲しい。

（文責：谷口 未来、常國 紘平）

新チームの戦績 **10** 勝 **3** 敗 **1** 分